



## 先進的な技術開発と高品質なものづくり を通して社会に貢献する

### 会長の豊田さんよりみなさんへ

私どもは今、自動車産業の大変革期と、コロナによる急激な社会変化の中にいます。この様な時こそ、原点に返り豊田佐吉のモノづくりの思いである「先進的な技術開発と高品質なモノづくりを通して社会に貢献する」ことを心にしっかり留めて取り組む必要がある。

この原点を会社としてより具体的に実行する重要事項としてマテリアリティとして設定し推進することとした。マテリアリティの事項の一つひとつをしっかりと心に留め、十分に咀嚼<sup>そしやく</sup>したうえで、真のインテリアスペースクリエイターになるための中期経営計画の実現に取り組んでいくことが、今、私ども一人ひとりに求められている。私どもは積極的で諦めない取り組みをし、種々の困難を乗り越え世界をリードする実力をつけて、社会に貢献していこうではありませんか。

- ・自ら考え勇気を持ってやめろべき業務をやめる。
- ・無駄のない仕事の枠組みの構築と、デジタル技術の受け入れ
- ・実践する。
- ・新しい時代を切り開く技術開発に執念を持って取り組む。
- ・世界中の全社員が心を一つにして自らの仕事を極め実力を上げる。



### 基本理念を知ろう <その3>

今回は、基本理念の「4. 社員」、「5. 取引先」について紹介します。

#### 4. 社員 労使相互信頼を基本に、社員の個性を尊重し、安全で働きやすい職場環境をつくる。

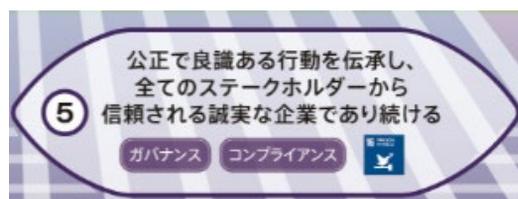
➡ (例) 社員の創造性・主体性を発揮できる企業風土をつくり、働きがい高める

#### 5. 取引先 開かれた取引関係を基本に、互いに研鑽に努め、ともに長期安定的な成長を目指す。

➡ (例) 品質・技術に優れた製品を生み出すために、互いに成長できる協力関係を構築する

#### 【問題】

マテリアリティno.5に、「公正で良識ある行動を伝承し、すべてのステークホルダーから信頼される誠実な企業であり続ける」とありますが、「すべてのステークホルダー」とは何を指すでしょうか。



ヒント: 基本理念は何/誰のために実践するのでしょうか

回答は、TBの[HP](#)へ